

事業承継への取組

会社名 * * * * *

会社概要 創業120年の家庭配置薬の個人事業を営んでいる。

1. 相談のきっかけ

●相談のきっかけ

既存事業の掘り起こし及び新規事業への着手で補助金の相談に来訪された。

- ・ 既存事業：家庭配置薬
- ・ 新規事業：水素水機器販売を含め4事業

2. 課題整理・分析

●課題整理・分析

- ・ 新規雇用計画のための運転資金捻出のために補助金を希望していることが分かった。
- ・ 既存事業及び新規事業のビジネスモデルを作成しシナジーの構築が必要であることを共有
- ・ 収支計画を作成し経営改善の目標設定の必要性を共有

3. 解決策の提案

●解決策の提案

- 事業計画書を作成し事業の見える化を実施した。
- ・ 補助金のターゲットは事業承継補助金に設定
 - ・ 新規事業のターゲットは既存事業の顧客リストの掘り起こしで実施
 - ・ 収支改善へ向けて新規事業は1つに絞込み集中する
 - ・ 事業再構築に向けて事業承継を加速する

4. 成果

●成果入力

事業承継環境整備

- ・ 事業承継へ向けての粘り強い働きかけで代表の息子が本気に事業承継に取り組み始めた。
- ・ よろず支援拠点では代表と作成した事業計画書を息子の意思を入れて見直しを実施している
- ・ 宮崎県事業承継・引継ぎ支援センターへの面談を実施し支援機関と共に推進している
- ・ 商工会会議所では創業塾セミナーの受講中である

経営改善

- ・ 既存事業顧客リストの整備及び活用実施中
- ・ 新規事業は「水素水製造機器の販売」に選択と集中で実施中
- ・ 事業承継者は事業承継を3年以内に設定し経営の基礎を習得中
- ・ 事業承継補助金申請の準備推進中

5. 相談者の声（ 代表者、承継者 様）

代表は高齢であり事業承継の目途が付き安心されている。コメントを頂いた。

「事業承継に前向きでなかった息子がよろず支援拠点での相談を重ねるにつれて前向きに行動し始めた。商工会議所、事業承継引継ぎ支援センター等と連携してスムーズな事業承継を実現したい。」（代表者）

「親父が築き上げてきた事業を安定・発展させるために全力で頑張りたい。これからもよろず支援拠点の支援をお願いしたい。」（承継者）